The 46th Annual Meeting of The Japanese Society for Immunology

第46回日本免疫学会学術集会

会期：2017年12月12日（火）～14日（木）
会場：仙台国際センター
会長：烏山　一
学術集会URL：http://www.icongroup.co.jp/immunology/

演題募集要項

◆演題登録
開始：2017年6月9日（金）
締切：2017年~~7月14日（金）正午~~
7月28日（金）正午
※登録はオンラインでのみ受付けます。

◆事前参加登録
開始：2017年8月4日（金）
締切：2017年11月10日（金）正午
※登録はオンラインでのみ受付けます。

※詳細はホームページ（http://www.icongroup.co.jp/immunology/）にて、ご確認ください。

準備室
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-1-1
合同会社 iCON内
第46回日本免疫学会学術集会 準備室
Tel：03-6871-9421
e-mail：immunology@icongroup.co.jp

学会事務局
〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-6-2
原島三崎町ビル 2F
特定非営利活動法人　日本免疫学会
Tel：03-3511-9795　Fax：03-3511-9788
e-mail：conf-jsi@s4.dion.ne.jp

日本免疫学会会員の皆様

会員の皆様におかれましてはご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、第46回日本免疫学会学術集会は2017年12月12日（火）から14日（木）までの3日間、仙台での開催となりました。
会員の皆様には奮って演題申し込み、ご参加をお願い申し上げます。演題の申し込みは「第46回日本免疫学会学術集会」のホームページ（http://www.icongroup.co.jp/immunology/）から、すべてインターネットによるオンライン登録にてお願いいたします。

◆日時

2017年12月12日（火）・13日（水）・14日（木）

◆場所

仙台国際センター
〒980-0856仙台市青葉区青葉山無番地
Tel: 022-265-2211（代表） Fax: 022-265-2485

◆ホームページ

http://www.icongroup.co.jp/immunology/

◆実行委員会

会　長:	烏山　一（東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科免疫アレルギー学分野）
副会長:	樗木　俊聡（東京医科歯科大学）
副会長:	上阪　等（東京医科歯科大学）
副会長:	森尾　友宏（東京医科歯科大学）
副会長:	渡辺　守（東京医科歯科大学）
事務局長:	山西　吉典（東京医科歯科大学）
プログラム委員長:	樗木　俊聡（東京医科歯科大学）

◆連絡先

お問合せ（運営準備室）
第46回日本免疫学会学術集会準備室
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-1-1　合同会社 iCON 内
e-mail: immunology@icongroup.co.jp　Tel: 03-6871-9421

◆学術集会の概要

第46回日本免疫学会学術集会は、オーバービュートーク、テクニカルセミナー、クリニカルセミナー、機器等の展示を併設します。

◆国際シンポジウム

下記の標題（案）の12の国際シンポジウムを企画しています。演者はプログラム委員会で推薦され、各シンポジウム、1～3名の海外からの招待演者を含みます。詳細はホームページ上で順次公開いたします。

Allergy	Systemic immune diseases
DCs/Macrophages	Tumor immunity/Cancer immunotherapy
Tissue-specific immune diseases	Activating and Inhibitory immunoreceptors in innate immunity
Infection/Vaccine	Immunosystem development
Mucosal immunology/Gut microbiota	Tolerance
Innate immune sensors	Acquired immunity

◆演題募集のご案内

演題登録期間　2017年6月9日（金）～~~7月14日（金）~~7月28日（金）正午（オンライン登録のみで行います）
今年の一般演題（ポスター・ワークショップ）は演題登録、発表用ファイルを全て英語で作成していただくとともに、ポスター作成と当日の発表も英語で行っていただきます。

■一般演題投稿、発表に関する重要なお知らせ■

演題投稿、発表につきましては、下記の通りとさせていただきます。

1. 演題登録は全て英語で行っていただきます。
2. ワークショップ（口頭発表）の発表用ファイルは全て英語で作成するとともに、当日の発表も英語で行っていただきます。ディスカッションは座長の裁量で日本語を使用することも可としています。
3. ポスターは、これまでどおり全て英語といたします。
4. 演題登録の際に「口頭発表」または「ポスターのみの発表」をお選びいただけます。

学術委員会および理事会では、学術集会英語化の方針についてこれまでの学術集会でのアンケートをもとに、慎重に議論を重ねた結果、「今後、見直す可能性もある」というフレキシビリティを残したうえで、今回は上記のようなかたちをとることが決まりました。ご投稿を予定されております皆様におかれましては、何卒ご理解の上、ご準備くださいますようお願いいたします。

一般演題（ポスター・ワークショップ）

全ての一般演題はポスター形式で発表し、その中の一部はワークショップでの口頭発表として選択されます。ワークショップでの発表演題の採択並びにセッションの進行は、学術委員会の指名した座長に一任します。ワークショップの内容など詳細はホームページ上に公開します。応募者は英文による演題を、第46回日本免疫学会学術集会ホームページでオンライン登録していただきます。また、演題はカテゴリー（下記参照）で募集しますが、演題数、分野を考慮し、さらに特化したワークショップを設ける場合がありますので、実際のワークショップはこのカテゴリーと必ずしも一致いたしません。

◆演題応募資格

第46回日本免疫学会学術集会にて発表される方は、筆頭発表者は勿論のこと、共同研究者（共同演者）も演題募集時に日本免疫学会の会員でなければ、演題を投稿することができません。ただし、国外在住の外国人研究者はこの限りではありません（当該研究者の参加を促すため。）。
平成29年度（2017年度）＜2016年10月1日～2017年9月30日＞の年会費未納の方は、学会事務局より送付の【年会費用振替用紙】または、会員専用ページよりクレジット決済にて、早急にお支払いください。【年会費用振替用紙】がお手元にない方は、日本免疫学会事務局までご連絡ください。筆頭者・共同演者が、平成29年度（2017年度）会費未納のまま学術集会で発表することは出来ませんのでご注意ください。未入会の方は、演題登録に先立って日本免疫学会のホームページ（http://www.jsi-men-eki.org/）よりオンラインで必ず入会登録を行ってください。

◆発表内容

他の学会を含め未発表のものに限ります。ただし本学会または他学会のシンポジウム、特別講演などに依頼された講演の場合はこの限りではありません。

◆演題数

同一人物が2つ以上の一般演題の筆頭演者になることは出来ません。

◆演題登録の受付通知

演題登録の際に入力された「筆頭著者の電子メールアドレス（必須）」へ電子メール（自動送信）で通知します。この電子メールでの通知には登録された演題の「演題登録番号（Submission ID）」が記載されています。修正、お問合せ等の際に必要となりますので、必ずプリントアウトして大切に保管してください。

◆演題採択の通知

採択された演題の「演題登録番号」を9月下旬～10月上旬頃にホームページ上で公開します。ハガキ、e-mail等での通知はいたしません。**※必ずご自身でご確認ください。**

◆電子メールアドレスの登録に関して

発表者全員（全ての共著者）の電子メールアドレスの登録をお願いいたします。

◆募集カテゴリーについて

下記の19のカテゴリーより演題を募集いたします。キーワードなど詳細は学術集会ホームページをご覧ください。

No	カテゴリー	No	カテゴリー	No	カテゴリー	No	カテゴリー
1	造血と免疫環境	6	樹状細胞とマクロファージ	11	ウイルス感染	16	全身性自己免疫疾患
2	B細胞	7	マスト細胞と顆粒球	12	細菌・真菌・寄生虫感染	17	腫瘍免疫
3	T細胞	8	アレルギー	13	内因性自然免疫と炎症	18	がんの免疫療法
4	ヘルパーT細胞	9	サイトカインとケモカイン	14	粘膜皮膚免疫	19	ヒト免疫
5	自然リンパ球	10	免疫寛容と免疫抑制	15	組織特異的免疫疾患		

◆ベストプレゼンテーション賞
その年の学術集会のワークショップ・ポスターの発表で最も優れたものを表彰します。
詳細は学術集会ホームページにてご確認ください。

◆利益相反状態の開示の実施について
COI Disclosure（利益相反状態の開示）について
産学連携研究の推進のためには、研究バイアスなどの問題を起こさないよう、適切な利益相反のマネジメントが必須です。日本免疫学会では、2012年に倫理・利益相反委員会を設置し、第43回学術集会から利益相反マネジメントを開始しております。第46回学術集会も発表者は「利益相反状態の開示について」に記載した基準に準じて、一般演題はオンラインでの演題登録時にその情報を入力するとともにポスターにも、発表内容に関係する利益相反状態の開示をお願いいたします。
皆様のご理解、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

◆演題投稿システムについて
①**【英語登録】のみ**となりますので、英文での登録をお願いします。
②投稿された演題がワークショップに選ばれた場合、**当日の発表は英語**で行っていただきます。

■重要■
投稿された全ての内容は自己責任において確認・修正してください。
一演題あたりの容量制限があり、制限を超えると入力が受け付けられません。登録内容に間違い・欠落がないか（特に演者氏名、本文）、画面の指示に従い必ずPDFにて確認してください。ご確認いただいた内容がWebでの演題検索や学術集会記録の「氏名一演題番号索引」にそのまま反映されます。抄録本文に欠落がある場合は、容量制限を超えていますので、レイアウトの変更、文字数の削減などで調整してください。
演題の容量の目安は演題登録画面にてご確認ください。

◆事前参加登録のご案内
オンライン事前参加登録期間：2017年7月5日（水）～11月10日（金）正午
詳細は学術集会ホームページにてご確認ください。